

令和4年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

◆事業所自己評価 (事-①～⑨)

小規模多機能型居宅介護

あっとホーム和楽

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年2月15日 (17:20~18:50)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 金子、江口、長谷川、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	1人	人	8人

前回の改善計画

- ・利用開始前の事前情報は連絡ノートや個別ケース記録に記載し更にミーティングを開催し伝わりにくい事は繰り返しミーティングで共有する。
- ・新規ご利用者は環境や生活習慣に配慮し、不安を受け止め関わりを深めていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・利用開始前の事前情報については連絡ノートや個別ケース記録に記載し情報共有することができた。ミーティングで情報共有できない部分もその都度連絡ノート、個別ケースに記録し共有できた。
- ・座席の配慮やかかわりの中で不安を取り除くことを優先し話の傾聴に努めることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	6	1		8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	7			8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	1	7			8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	6			8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・積極的に関り、徐々に信頼関係が築けるよう努める事ができた。
- 何か困っている事はないか、安心して過ごしていただけるよう話を傾聴したり寄り添うことができた。
- 座席の配慮を行ったり、他者との会話の橋渡しを行いながらコミュニケーションがスムーズに図れるようにできた。在宅療養手帳に記載したり、送迎時に家族に専門用語でなくわかりやすい言葉で伝え安心して頂くことができた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・家族の本意がよく理解できていない時、どのような介護が適切なのか判断が難しい時があった。
- ・入院されていて退院後の利用を希望され、急な受け入れになると状態の把握も良くできていない状態で本人の意向に沿ったサービスを提供することができなかったことがあった。
- ・人手の少ない時間帯に対応できずに待たせてしまうことがあった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・本人を支えるため、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりに配慮しサービスがスムーズに行えるよう努めます。
- ・人手の少ない時間帯や職員の体制が整うことが難しいときも対応ができるよう工夫する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 2月 15日 (17:20 ~18:50)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 金子、江口、佐藤、長谷川、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	人	人	8人

前回の改善計画
・業務優先でなく、職員は役割分担をして周りの動きをみて声を掛け合い、ご利用者と関わる時間を優先し「～したい」の実現に向けて普段の会話の中からや、意識を持って時間を設け積極的にかかわっていき余暇活動にもつなげていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・個々での関りの中での普段の会話からしたい事を聞き出したり、月に1度定期的に行う会には参加して頂き、したい事をうまく聞き出し、行事や余暇活動につなげていくことが出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		8			8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	7			8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	6	1		8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	1		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・日常のご利用者との関わりの中で「～したい」をお聞きし、伝えられないご利用者には、今までの生活や習慣、行動などから気付くよう努力し職員間で共有する事ができた。入浴時、訪問時など1対1での会話のできる時間を大切にし、信頼関係を構築していくことができた。 ・介護ノートも活用しご利用者がしたい事を職員間で情報共有しできる範囲で楽しむことができた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・外出したいという思いに対してコロナ感染予防のため叶えることができず残念だった。 ・認知症のあるご利用者は、意欲の低下があり「したいことなんかない」と言われることがあります。そこで関わりながらその方の思いに近づけるよう工夫が必要になります。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・コロナ感染予防をしながら、できる範囲で外出を積極的に行い、余暇活動につなげていく。 ・普段の会話を大切にし「～したい」の実現に近づけるよう関わる時間を設け職員間で情報共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 2月 15日 (17:20 ~ 18:50)

3. 日常生活の支援

メンバー 金子、江口、佐藤、長谷川、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	人	人	8人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">ご利用者のケアにつなげていけるよう職員の役割分担を明確にして日常業務の中で関わる時間を設け様々な情報を共有できるようにする。ご利用者の声にならない声を日常の中で受け止め言語化して職員間で共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">排泄チェック表など利用し時間を決めてトイレ誘導し、訴えることができないご利用者にも対応できていた。日頃の関わりの中で体調の緩やかな変化にも気づくことができ職員間で共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	5	3		8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	5			8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	5	2		8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	6			8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	6			8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">ご利用者の表情、態度、動きなどから、気持ちの変化に気づくことができ、ケース記録に残し職員間で情報共有でき即時的に支援できた。ご利用者の残存機能を大事にしその時の状態に合わせた食事や入浴、排せつ介助を行うことができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">若い頃の生活歴や趣味、家での役割を話していただける関係性はできたが、独居で家族がいない場合は情報が乏しく認知症状にて物忘れがあり情報を得ることが難しい場合があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">コミュニケーションやスキンシップを図りご利用者の気持ちをくみ取り生活の支援ができるよう努力する。ご利用者の声にならない声を日常の中で受け止め言語化して職員間で共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 2月 15日 (17:20 ~ 18:50)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 金子、江口、佐藤、長谷川、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	2人	1人	8人

前回の改善計画

- ・今まで培ってきた地域の方とつながりを大切にし、地域の中で安心して生活ができるよう支援していく。
- ・コロナウイルス感染が終息し、夏祭りなどの年間行事に地域の方たちも参加して頂き一緒に楽しむことができる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ご家族、親族との関わりを尊重し、和楽として支援できたと感じる、ご利用者は親族やご近所からの声掛けや支援をうれしく感じておられ、共感しつつ関りが持てた。
- ・コロナウイルス感染が終息せず、地域の方たちと一緒に行事を楽しむことができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	6			8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	6			8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	6	1		8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		5	3		8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ご近所との関係をきることなく支援することができた。
- ・ご近所の方と今まで通りの関係性を保ちつつ、困ったときは援助してくれたこともあった。
- ・事業所内の様子や行事など、かわら版で地域住民に回覧板で回し情報発信することができた。
- ・近隣郵便局にご利用者の作品を展示して頂き和楽の様子を知って頂くことができた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・コロナ禍で地域住民と一緒に夏祭りや行事、ボランティア訪問の受け入れが一切できなく残念だった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・今まで培ってきたご近所の方とのつながりを大切にし、地域の中で安心して生活できるよう支援していく。
- ・コロナ感染が終息し安心して地域住民の方が自由に事業所内の出入りができるようになったら、夏祭りなど行事のお知らせを積極的に情報発信していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 2月 20日 (17:20 ~18:50)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 金子、五十嵐、江口、佐藤、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	人	人	8人

前回の改善計画

- ・ご利用者によって温度差はあるが、地域の資源が継続利用できるよう支援していく。
- ・体調やニーズに応じ、通い、泊り、訪問サービスを柔軟に組み合わせて支援していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ご近所付き合いを大切にし、何か困ったことがあると助けてくれます。
- ・体調が悪く、通いから訪問に切り替えてサービスの提供をにご利用者、ご家族が安心して過ごすことができた。ご利用者ご家族の事情で泊りサービスを追加で利用された方もいられた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	5	2		8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	5			8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	6			8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	4	1		8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・受診後に利用されたり、サービス中に受診の為迎えに来られたり、家族が夜地域の集まりがあるから泊りを利用されたり、柔軟にサービスの提供ができた。
- ・今まで拒否があって通いサービスにつなげていくことができなかったが三条市の認知症初期集中支援チーム員に関わって頂き、通いサービスを利用できるようになりました。受診も拒否があつたが行けるようになりました。
- ・日々の関わりの中で歩き方がいつもと違ったり、トイレに行く回数がいつもより多かったりと変化に気づき記録やミーティングで共有することにより早期の受診につなげることができた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・冬期間は雪かきや寒さもあり、春まで連泊を希望される。ご利用者も寒いので行ったり来たりが苦痛と言われる。本当は家にいたい仕方がない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ご利用者の体調やニーズに応じ、通い、泊り、訪問サービスを柔軟に組み合わせて支援していく。
- ・ご利用者の変化の気づきを記録で共有し支援につなげていけるよう細かなミーティングを大事にする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 2月 20日 (17:20 ~ 18:50)

6. 連携・協働

メンバー 金子、五十嵐、江口、佐藤、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	2人	5人	1人	8人

前回の改善計画
・自治会の祭り（春・秋祭り）に参加し地域の方と関わりをもつ。 ・小学生下校時の見守り隊（声掛け）を継続し、地域の子供たちや地域住民とのふれあいを楽しむ。
前回の改善計画に対する取組み結果
・コロナ禍で地域の祭りは中止となる。小学生下校時の見守り隊については、コロナウイルス感染防止対策をし、回数は少なかったが行うことができた。「お帰り」と声をかけると「ただいま～」と元気な声が返ってきて気持ちも良くなり、ご利用者も笑顔でいっぱいでした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	1	3	2	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2		2	4	8
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		1	1	6	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		1		7	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・通いサービスを利用できなかったご利用者が三条市の認知症初期集中支援チーム員の方と連携をとり、通いサービスと受診につなぐことができた。 ・プランターに季節ごとの花を植え、通学、帰宅時の子供たちや地域の方たちが見て声をかけてくれることもあった。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・コロナ禍で会議やイベントが行われなかった。地域住民も訪れることがなく、日向ぼっこするときや和楽の畑で野菜とりをしている時、声をかけてもらった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・小学生下校時の見守り隊（声掛け）を継続し、地域の子供たちや地域住民とのふれあいを楽しむ。 ・ご利用者と一緒に地域のごみ拾いや神社の落ち葉拾いをして地域に貢献することで事業所を知って頂くきっかけをつくる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 2月 20日 (17:20 ~18:50)

7. 運営

メンバー 金子、五十嵐、江口、佐藤、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	3人	2人	1人	8人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">地域の必要な拠点である為に、町内会には継続して加入し、地域の情報収集をして関りを途絶えないようにする。運営推進会議にて意見や提案を速やかに取り入れ運営に反映していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">町内会に加入し、回覧板が回ったりして地域の様子を知ることができた。運営推進会議では様々な質問により委員の方たちには小規模多機能型居宅介護事業所がどんなところか理解され、意見も出た中で参考にさせていただきました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	3	2	1	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	4	1	1	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	3	2	1	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		3	4	1	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">法人の広報誌を含め、和楽のかわら版で地域の方に情報発信することができた。運営推進会議では意見や提案等を速やかに吸い上げ対応することができた。事業所のありかたについて同法人の居宅や包括支援センターと相談し合い連携することで、新規ご利用者もあがってきて運営にも反映されました。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">コロナ禍で地域としての取り組みが出来なく、今後協働で何ができるのか課題の一つである。地域の方からはありがたいことに苦情は聞くことはなく、運営に反映できる意見が聞けるとありがたい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">地域に必要な拠点である為に、町内会には継続して加入し、地域の情報収集をし関わりを途絶えないようにする。運営推進会議での意見や提案を速やかに取り入れ運営に反映していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 2月 20日 (17:20 ~ 18:50)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 金子、五十嵐、江口、佐藤、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	4人	人	人	8人

前回の改善計画

- ・事業所内外研修（オンライン等）に参加できる体制を整え、職員の資質向上に努める。
- ・リスクマネジメントに積極的に取り組む。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・研修はすべてオンラインにて積極的に参加できた。認知症実践者研修にも一人受けることができ、資格も得ることができた。
- ・リスクマネジメントにも事例をあげ研修を行うことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	5	3			8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	3			8
③	地域連絡会に参加していますか	0	4	1	3	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	5			8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・リスクマネジメントは個人の問題と事業所全体の問題について協議をして対策に取り組むことができた。
- ・職員が手薄な時間帯は特に声を掛け合って対処することができた。
- ・事故・ヒヤリハットの事例も防げていた。今後も継続していきたい。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・悪天候や職員の体調不良で研修の予定の変更はあったが、予定していた研修全てできた。
- ・コロナ禍で地域の連絡会は開催されなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・事業所内外研修（オンライン等）に参加できるよう職員の体制を整え、職員の資質向上に努める。
- ・リスクマネジメントに積極的に取り組む。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年2月 20日 (17:20 ~ 18:50)

9. 人権・プライバシー

メンバー 金子、五十嵐、江口、佐藤、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	人	人	8人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・虐待、身体拘束、プライバシー保護について研修を継続して行い、職員間で周知する。・成年後見制度について繰り返し研修を受け周知していく。・支援者側本位でなく、ご利用者本位のケアを心がける。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・高齢者虐待防止研修を繰り返し行い職員間で周知することができた。身体拘束とプライバシー保護についても研修をし、重要性を確認できた。・成年後見制度についての研修は職員の体制が整わず受けることができなく残念だった。・ご利用者本位のケアを心がけて支援できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	1	7			8
②	虐待は行われていない	4	4			8
③	プライバシーが守られている	3	5			8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	4	1	2	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	5			8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度を利用しているご利用者がいられ制度に関わることができている。・虐待について研修にて周知しながら支援できている。プライバシー保護については着替え、トイレ介助入浴介助など、プライバシーは守られていた。・初回面接時に個人情報管理について、ご利用者、ご家族の同意を確認し管理している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・身体拘束についてベッドからの転落を回避する為、ベッド柵をつけさせてもらい、尿・便失禁にて身体とベッド周りに汚染がありそれを回避するために介護衣を使用した。家族に同意を得て記録にも残しておく。・人手がない時「そこに座って待っててください。」と拘束的な言い方になってしまった事があった。声掛けには十分に気をつけなければならない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・高齢者虐待防止研修は定期的に行う。・身体拘束、人権、プライバシー保護について研修を行い、ご利用者本位のケアを心がける。

令和4年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

◆外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	5		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	5		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	5		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	4		1

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・職員のみなさんが事業所の評価を時間外にされてさぞかし大変であったらと思います。
- ・地域との関わりもコロナ感染の中できない事情があり歯がゆいところです。前のようにボランティアさんが踊りを見せてくれたりすると楽しみ方も違って来るからそういう日常がもどるといいです。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- ・それぞれの改善計画に対してこのコロナ禍の中できることは工夫をしながらやられていたと思います。
- ・地域との関わりに関してもかわら版を回覧して、見守り隊も今後継続して行って欲しいです。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・コロナ禍で先が読めない中、そうあってほしいという希望が入っている事がわかります。達成できる範囲で具体的な改善計画になっています。職員の今後の頑張りに期待したいと思います。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・コロナ禍でできないことが多かったが、ご利用者を楽しませるために職員の頑張りが伝わりました。
- ・新型コロナウイルス感染防止のため、徹底して対策に取り組んでいたことがわかりました。

【改善計画】※後日記入

- ・コロナ禍の中今後も事業所を知ってもらえるようかわら版を回覧したり、近隣郵便局にご利用者の作品を展示してもらい情報発信していく。
- ・今後もあらゆる感染症がある中、サービスが継続できるようマニュアルを作成していく。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	4		1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	3		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・新型コロナウイルス感染防止のため、体温チェック、マスク、手洗い、消毒がしっかりされていました。
- ・玄関の鍵はかかっていないということで、不審者が入ってこないことを願います。
- ・プランターに花を植えて事業所の回りはいい雰囲気になっていると思いますが、反面コロナ禍で事業所内が簡単に入れられないという矛盾を感じます。

【前回の改善計画】

- ・新型コロナウイルス感染防止の徹底を図る。
- ・ご利用者が居心地の良い場所や空間になるよう環境を整える。
- ・家族や地域の方が事業所に入るやすい様に工夫をする。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・事業所内の壁面装飾が季節ごとに飾られて、ご利用者の作品もあり、心が和みます。
- ・テーブルにはアクリル板がありますが、圧迫感はなくアクリル板に花が飾られたりして工夫されています。
- ・療養手帳に記載するとき専門用語を使わず、家族がわかりやすい言葉で書くようにしている事を知って心配りがされていると感じました。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・新型コロナウイルス感染防止の徹底を図りながらサービスを継続できる。
- ・ご利用者、ご家族や地域の方に笑顔で挨拶し、居心地の良い雰囲気を大切にする。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	職員はあいさつできていますか？	4		1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3		2
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	1		4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域の行事もコロナ禍で行われず、事業所の行事にも地域の方が参加できず残念だった。
- ・近隣の地域の方は事業所のことは知っています。
- ・いつも職員の方は挨拶ができています。

【前回の改善計画】

- ・地域に貢献できる小学生の帰宅時の声掛け「見守り隊」は感染対策をして続ける。
- ・新型コロナウイルス感染が終息したら地域との交流を積極的に行う。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・新型コロナウイルス感染防止のためボランティア訪問や地域の方との交流がまったくできなく残念でした。いつになったらできるようになるのか先が見えない中どうやってご利用者を楽しませたらよいか工夫が必要。
- ・小学生の帰宅時の声掛けは、感染対策をしたうえで今後も継続してほしい。

【改善計画】※後日記入

- ・小学生の帰宅時の声掛け「見守り隊」は地域に貢献できるため感染対策をしながら継続する。
- ・事業所が地域の中の困りごとを相談できる場所であることを知って頂けるよう定期的にかかわら版を発行する。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	4		1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2		3
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			5
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	1		4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域の行事、イベント、会議などコロナ禍で中止になり残念でした。
- ・近所の高齢な方には挨拶をしてお変わりないですかと声を掛けています。その程度しかかわりありませんでした。
- ・なかなか近所といっても今どうしているかなどわからないものです。
- ・民生委員でも個人情報はずかずか聞くわけにもいきません。何か困っている事はないですかと聞いてまわることも躊躇してしまいます。

【前回の改善計画】

- ・ご利用者のそれぞれのご近所との付き合いやつながりを情報収集し、暮らしの支えとなるよう支援していく。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・今暮らしている地域の中で支えになっているものは何かを知ることが大切なので、ご利用者、ご家族に聞ける範囲で情報収集していきます。

【改善計画】※後日記入

- ・ご利用者のご近所との付き合いやつながりを情報収集し、いかに今の暮らしを支えて行けるかをご利用者、ご家族と一緒に考えていく。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？		3	2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	5		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・事業所の報告はわかりやすく説明されています。
- ・地域の事例検討は行われませんでした。
- ・コロナ禍で地域での取組みはありませんでした。
- ・

【前回の改善計画】

- ・運営推進会議が様々な情報を発信でき、情報収集できる会議であり、事業所としての役割が果たせるよう取り組んでいく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・地域の中での出来事や困りごとを運営推進会議で情報発信してもらい、話し合う場であってほしいです。
- ・どんな些細なことでも会議で話し合えることができると良い。

【改善計画】※後日記入

- ・運営推進会議が様々な情報発信でき、情報収集ができ、事業所としての役割が果たせる会議にしていく。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	4	1	
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	4		1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？		5	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・事業所の避難訓練はコロナ禍で地域の方の参加は遠慮してもらいました。
- ・地域の防災訓練はありません。
- ・災害時は事業所としては、一時的であれば頼りになると思います。

【前回の改善計画】

- ・事業所の総合避難訓練を年2回行い、防災、災害対策の知識を確立し、いざという時に行動できるようにする。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・今後も三条市の防災訓練に参加して事業所としての役割を果たしてほしい。

【改善計画】※後日記入

- ・事業所の総合避難訓練を年2回行い、防災、災害対策の知識を確立し、いざという時に行動できるようにする。
- ・災害時に持ち出す備蓄品の確認。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 さかえ福祉会	代表者	野村 正人	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> 『支援を必要とする人、支援をする人、すべての人が常に笑顔で、お互いに思いやりを持って過ごせるように笑顔の実現』を法人の基本方針としている。 サービス利用時も自宅にいるような和やかで穏やかに過ごしていただけるよう心掛け柔軟なサービスを行っている。 地域との交流を大切にし地域行事、施設の行事への参加を積極的に行っている。
事業所名	あっとホーム和楽	管理者	飛田 玲子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	1人	1人	人	人	1人	人	7人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染防止の徹底をし、事業所を知ってもらえるよう情報発信し小規模多機能型の良さをアピールしていく。 今後も定期的にかわら版を回覧し、近隣郵便局にご利用者の作品を飾らせていただき積極的に情報発信していく。 	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの改善計画に対してこのコロナ禍の中でできることは工夫をしながらやられていたと思います。 地域との関わりに関してもかわら版を回覧して、見守り隊も今後継続して行って欲しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で先が読めない中、そうあってほしいという希望が入っていることがわかります。達成できる範囲で具体的な改善計画になっています。職員の今後の頑張りに期待します。コロナウイルス感染防止の為徹底して対策に取り組んでいました。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の中、今後も事業所を知ってもらえるようかわら版を回覧したり、近隣郵便局にご利用者の作品を展示してもらい情報発信していく。 今後もあらゆる感染症がある中、サービスが継続できるようマニュアルを作成していく。
B. 事業所の しつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染防止の徹底を図る。 ご利用者が居心地の良い場所や空間になるよう環境を整える。 家族や地域の方が事業所に入りやすい様に工夫をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染防止のため、体温測定、マスク、手洗い、消毒がしっかりされていた。 プランターに花が植えてあり事業所周りは環境も整っていた。 事業所内も作品が飾られていて居心地の良い場所になっていた。 	<ul style="list-style-type: none"> 療養手帳に記載する時専門用語を使わず家族がわかりやすい言葉で書くようにしている事を知って心配りがされていると感じた テーブルにはアクリル板がありますが、圧迫感なくアクリル板に花が飾られたりして工夫されています。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染防止の徹底を図りながらサービスを継続できる。 ご利用者、ご家族や地域の方に笑顔であいさつし、居心地の良い雰囲気大切にします。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 地域に貢献できる小学生の帰宅時の声掛け「見守り隊」は感染対策をして続ける。 新型コロナウイルス感染が終息したら地域との交流を積極的に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 小学生の帰宅時の声掛けは、回数が少なくても継続できてよかった。 新型コロナウイルス感染が終息しない中、地域の方との交流が出来ず残念だった。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染防止のためボランティア訪問や地域の方との交流が出来ないので楽しむための工夫が必要です。 「見守り隊」は今後も続けて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 小学生の帰宅時の声掛け「見守り隊」は地域に貢献できるため感染対策をしながら継続する。 事業所が地域の中の困りごとを相談できる場所であることを知って頂けるよう定期的にかわら版を発行する。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者のそれぞれのご近所との付き合いやつながりを情報収集し暮らしの支えとなるよう支援をしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今暮らしている地域の中で支えになっている物は何か、ご利用者、ご家族に聞ける範囲で情報収集しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢な方には挨拶をしてお変わりないですかと声を掛けていました。 ・民生委員でも個人情報もあるので困っている事がないか聞きずらい事があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者のご近所との付き合いやつながりを情報収集し、いかに今の暮らしを支えていけるかをご利用者、ご家族と一緒に考えていく。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議が様々な情報を発信でき、情報収集できる会議であり、事業所としての役割が果たせるよう取り組んでいく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の報告はわかりやすく説明されていました。 ・会議での情報収集で事業所の役割を取り組むことまでできなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の中での出来事や困りごとを運営推進会議で情報発信し、話し合う場であって欲しい。 ・どんな些細なことでも会議で話し合うことができると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議が様々な情報発信ができ、情報収集をし、事業所としての役割が果たせる会議にしていく。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の総合避難訓練を年2回行い、防災・災害対策の知識を確立し、いざという時に行動できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の総合避難訓練を年2回行うことができた。 ・いざという時に行動できるように防災・災害対策の研修を行うことができました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の避難訓練に近所の方も参加できるといいですがコロナ禍で難しそうです。 ・災害時は事業所として一時的であれば頼りになりそうです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の総合避難訓練を年2回行い、防災、災害対策の知識を確立しいざという時に行動できるようにする。 ・災害時に持ち出す備蓄品の確認。

